

地方創生に係る交付金の実績と外部有識者による評価

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）に係る事業実施結果報告

国では、まち・ひと・しごと創生に向けた取組を図るため、地方自治体が行う地方創生関連事業に対して、平成26～27年度に地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）の交付を行いました。

富士宮市では、「富士宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地域活性化に向けた取組を平成31年度までの短期間に行うことを位置づけるとともに、関連事業として以下の事業について、本交付金の交付を受けて実施しました。

交付金の活用に当たっては、重要業績評価指標（KPI）を設定し、その達成状況を確認することのほか、外部有識者による評価を行うこととされていることから、富士宮市総合戦略有識者会議により、この事業について意見を伺ったところ、事業全体について「総合戦略のKPI達成に有効であった」との評価を受けました。

	事業名	事業内容	交付額	重要業績評価指標（KPI） 目標年月：平成28年3月			外部有識者からの意見	平成28年度における事業の方針
				成果目標	目標値	実績値		
1	総合戦略策定事業	【富士宮市総合戦略策定事業】 ・地域の特性を踏まえ、人口減少に歯止めをかけるとともに、地域の活性化を目指す「富士宮市総合戦略」の策定 ・策定に向けた専門的調査等の実施	6,434,247円					【事業の継続】 策定した「富士宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する。
2	移住・定住促進事業	【基本構想及び辺地総合整備計画策定事業】 ・稲子地区の定住や交流を推進させる基本構想及び辺地総合整備計画の策定と年次計画に基づく整備の実施 【指定大規模既存集落制度指定等調査事業】 ・指定大規模既存集落の街区調査の実施 ・点在する空き家の実態調査 【移住定住促進専用ポータルサイト制作事業】 ・移住希望者が情報収集しやすい環境の整備 ・総合窓口の一元化を図るため、移住希望者が判断しやすいポータルサイトの制作	12,451,104円	移住相談の受付数	20件	17件	・今後、移住者数をKPIに設定できるよう、具体的な移住が増加するような事業とすること	【追加等更に発展させる】 KPIは達成できなかったものの、単年度で完結できる事業内容ではなく、継続して実施することで更なる効果を図ることができる。
3	地域生活支援サービス 「出張商店街プロジェクト」	【地域生活支援サービス「出張商店街プロジェクト」】 ・北部・芝川地域を中心に、商店街商品の出張販売の実施 ・北部・芝川地域から商店街への買い物バスの運行	5,444,000円	出張商店街入込客数（年間）	300人	728人	・KPIの数字に表れない販売側の声やお客様（利用者）の声をよく拾い、さらに効果のある事業とすること	【追加等更に発展させる】 地域間連携と政策間連携において効果があり、継続して実施することで更なる効果を図ることができるため、地方創生推進交付金を活用して実施する。
4	外国人誘客事業	【公衆無線LAN整備事業】 ・市内にある世界文化遺産富士山の5つの構成資産及び有名観光地である田貫湖への公衆無線LANの整備 【既存宿泊施設公衆無線LAN整備助成事業】 ・インターネット環境整備を行う宿泊施設に対する経費の助成 【外国人観光客誘客事業】 【外国人観光客誘客海外セールス及び国内エージェント訪問事業】 ・県外を含む他市町との広域連携による誘客活動の実施	14,734,126円	外国人観光客入込客数（年間） 外国人宿泊者数（年間）	36,000人 2,000人	37,141人 10,862人	・なし	【追加等更に発展させる】 単年度で完結できる事業内容ではなく、継続して実施することで更なる効果を図ることができるため、地方創生加速化交付金を活用して実施する。
5	コンビニ発の子育て支援事業	【コンビニ発の子育て支援事業】 ・子育て世代が利用しやすいコンビニ店舗の提案 ・子育て世代が利用しやすいコンビニ商品開発調査と企業提案の実施 ・子育て中の女性の地域社会における活躍及び社会参加の促進	1,000,000円	コンビニ訪問による提案採用件数	5件	5件	・子育て世代の精神的な負担軽減が広まるような情報発信の方法に努めること	【追加等更に発展させる】 コンビニという業種に対してKPIを達成でき、さらに今後コンビニの店舗数を拡大すること、またコンビニ以外にも拡大することから、地方創生推進交付金を活用して実施する。
6	母力応援プログラム事業	【母力応援プログラム事業】 ・妊娠期から子育て期にわたって継続したサポート体制の充実 ・子育て向けの各種講座や世代交流イベントの開催 ・子育て中の女性の地域社会における活躍及び社会参加の促進	3,500,000円	イベント入込客数	1,200人	1,256人	・なし	【追加等更に発展させる】 単年度で完結できる事業内容ではなく、継続して実施することで更なる効果を図ることができるため、地方創生推進交付金を活用して実施する。
7	地方創生少子化対策事業	【地方創生少子化対策事業】 ・独身若者男女の結婚意識を醸成させるための講座の開催 ・地域の独身若者男女の恋愛・結婚の障壁調査の実施 ・独身若者男女が行政などに求めることの把握調査の実施	3,000,000円	開催前後の意識調査における結婚意識向上率	15%増	57%増	・今後継続する際は、KPIの設定について内容を精査すること	【事業の継続】 出会いの創出ばかりでなく意識改革をメインに行い、KPIを大幅に達成し、事後の意識向上を図ることができたことから、地方創生推進交付金を活用して実施する。
8	昭和レトロな西町商店街づくり支援事業	【昭和レトロな西町商店街づくり支援事業】 ・映画の上映やイベント開催などによるレトロな商店街としての賑わいづくりの実施	1,000,000円	定期市入込客数（年間）	2,400人	1,510人	・高校生やコーディネーターが事業に関わっていることから、潜在的な魅力を引き出せるよう、アイデアを取り入れること	【事業の継続】 KPIを達成することができなかったものの、商店街の活性化と民間主導による事業実施を行うことができたことから、効果の継続を図るため、地方創生推進交付金を活用して実施する。
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）交付額 合計			47,563,477円					